

○ 武井先生から最後に

障がいの有無にかかわらず、人は様々な人との繋がりの中で生きています。様々な人の気遣いや働きかけがあって、今この場に生きていくことに気づくことを大切にしましょう。発達障がいの方は、障がい特性があるので、人との繋がりに気づくことが遅れることもあります。人の生産性ばかりに目を奪われるのではなく、人との繋がりで社会が成り立っていることを忘れないようにしましょう。



○ 質疑応答

Q 発達障がいの方の環境を整えるにあたり、個別性をどのように把握したら良いのか。

A これという答えはないが、刺激に過敏に反応する方もいるので、静かで刺激の少ない空間を整えることが大切。また、周囲の関わりのある方から、対象となる方が生き生きとしている環境の情報を得るのも一つの手。

Q 昔はコミュニケーションを遊びから学んだが、最近は子どもが遊んでいる姿をあまり見かけなくなった。そんな社会的背景がコミュニケーション力に影響を及ぼしているか。

A そのとおりだと思う。昔と比べ、子どもの数は減り、子どもに関わる大人の数も減っている。昔は、近所のおじさん、おばさんや大勢の親戚が子どもの面倒をみていた。色々な人との出会いが神経のネットワークを発達させる。

Q 先生が支援者にアドバイスするとしたらどのようなことを伝えるか。

A 支援者自身も他人に話を聞いてもらうが大切。支援者のみならず、母親の方にも伝えたいが、誰かに支えてもらっているという体験を積むことが、更なる良い支援に繋がっていく。是非、同僚やパートナーに話を聞いてもらって欲しい。

Q 発達障がいの方をどのように支えたら良いかを教えて欲しい。

A 繋がるのが大切。繰り返し会っていくうちにお互い話しやすい関係となる。ホールインワンを目指さず、時間を掛けて繋がることを大切にしたい。

こころの電話相談専用ダイヤル
気持ちを誰かに話したり相談したりすることで、つらさが和らぐことがあります

～ 相談したいとき・誰かに話したいとき ～

電話番号 0570-064-556

(相談時間:月～金)9:00～21:00、(土日祝)10:00～16:00 ※年末年始を除く)

その他いろいろとお悩みのある方は各相談窓口をご利用ください。

北海道のホームページ URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

お願い

地域の皆様へ

富良野地方精神保健協会では、協会の活動を安定・継続的に行っていくために、会員を募集しております。多くの皆様のご賛同、ご協力をお願いいたします。

- 団体会員～5,000円、個人賛助会員～1,000円
- 入会方法～直接、会費持参のうえ下記事務局宛申し込みいただくか、

お電話いただければ、振込用紙を郵送させていただきます。

富良野地方精神保健協会事務局 (富良野保健所健康推進課内)

〒076-0011 富良野市末広町2番10号 TEL:0167-23-3161、FAX:0167-23-3163